

I 首都大学東京

の教育研究等の質の向上に関する目標

世界有数の大都市である東京都が設置する総合大学としてグローバル社会を生き抜く「本物の考える力」を持った人材を輩出するとともに、基礎的な学問分野及び大都市課題をはじめとする先端的課題を共に深く追求することにより、卓越した研究と質の高い教育の好循環を実現することを目指す。

1 教育に関する目標

- 豊かな教養・高度な専門性と社会への対応能力を備えた人材を育成するための教育課程の見直し
- 学生の主体的な学びを支援（授業外学修の充実・支援等）
- 学生生活の支援体制の充実
- 入試制度改革の実施（選抜方法の検証・改善等）

2 研究に関する目標

- 基礎研究と大都市課題解決に向けた分野横断型研究の推進
- 世界的に卓越した重点研究拠点の形成

3 社会との連携や社会貢献等に関する目標

- 東京2020大会も見据え、大学の知見を都政等に還元
- 産学公連携、地域との連携、生涯学習事業の推進

4 グローバル化に関する目標

- 国際通用性のある教育プログラム・教育システムの展開
- 学生の海外派遣の拡充及び外国人留学生の受入拡大
- 都市外交を支える人材ネットワークの形成
- 多言語化の促進等キャンパスの国際化

II 産業技術大学院大学

の教育研究等の質の向上に関する目標

東京都が設置する産業技術分野の専門職大学院として、PBL（問題解決型学修）教育等の先進的な教育方法や教育体系を、社会情勢、産業界のニーズの反映や専攻横断型の教育プログラムの展開等により、より魅力的なものとし、イノベーションをもたらす産業を活性化する高度専門職業人を輩出するとともに、生涯にわたる高度専門職業教育の拠点となることを目指す。

1 教育に関する目標

- イノベーションを担う人材を育成するため、教育プログラムを再構築
- PBLの改善など先進的な教育方法の推進
- 産業界や他大学等との連携推進
- 学生の学修環境整備
- 教育成果等の発信と入学者選抜の改善

2 研究に関する目標

- 先進的な教育手法の研究の推進及びその成果の発信
- 製品開発型研究の推進

3 社会との連携や社会貢献等に関する目標

- 政策課題に対し現実的・実践的な施策を提案
- 企業の人材育成や製品開発の支援、起業等の支援

4 グローバル化に関する目標

- 広く世界で活躍できる高度専門職人材の育成
- アジア諸国等の大学と連携し国際的教育活動等を展開

III 東京都立産業技術高等専門学校

の教育研究等の質の向上に関する目標

東京の一貫したものづくり教育を担う教育機関として、柔軟で確かな教育システムへの改善に取り組み、国際的に通用する工学教育の質の保証を追求するとともに、産業界や社会のニーズを踏まえた教育プログラムの再構築を行い、東京から世界で活躍する実践的技術者を輩出することを目指す。

1 教育に関する目標

- 産業界や社会の人材ニーズに対応した新たな教育プログラムの構築
- 新たな教育手法の導入、学修環境の整備
- 教育成果の定期的評価・検証による教育の質の改善
- 体系的なキャリア形成支援
- 育成する人材像の明確化、入学者選抜の改善

2 研究に関する目標

- ものづくりスペシャリスト育成に資する研究の推進
- 都や地元企業等との連携の推進

3 社会との連携や社会貢献等に関する目標

- 都や地元自治体への事業提案・事業協力
- 産学公連携、地元企業の人材育成支援

4 グローバル化に関する目標

- 産業のグローバル化に対応し世界で活躍できる技術者を育成
- 学生のニーズ等に対応した海外派遣プログラムの提供

IV 業務運営の改善及び効率化に関する目標

- 1 組織運営の改善に関する目標 ○ 法人全体のマネジメント体制の強化、優秀な教職員の確保・育成
- 2 教育研究組織の見直しに関する目標 ○ 首都大学東京の学部・大学院の再編
- 3 事務の効率化・合理化等に関する目標 ○ 事務組織の機能強化・再編

V 財務内容の改善に関する目標

- 1 自己収入の増加に関する目標 ○ 外部資金獲得の促進
- 2 経費の抑制に関する目標 ○ 管理経費の抑制等の効率化、収支構造を中長期的に見据えた財政運営の在り方の検討
- 3 資産の運用管理の改善に関する目標 ○ 保有資産の有効活用の促進

VI 自己点検・評価及び情報の提供に関する目標

- 1 評価の充実に関する目標 ○ 自己点検及び各種外部評価を活用した法人運営の継続的見直し
- 2 情報公開や情報発信等の推進に関する目標 ○ 特色ある教育研究活動等の取組及び成果を国内外へ発信し存在感を向上

VII その他業務運営に関する重要目標

- 1 施設設備の整備・活用等に関する目標 ○ 中長期的な構想に基づく各キャンパスの施設設備の更新・整備
- 2 安全管理に関する目標 ○ 安全管理、リスク管理の徹底
- 3 法令遵守等に関する目標 ○ ダイバーシティ実現、研究に関する不正防止の推進、情報セキュリティ体制の強化